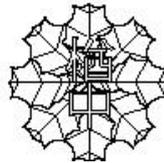


# 檜原中だより



令和7年7月11日

八王子市立檜原中学校

校長 深瀬 健志

<令和7年度7月号>



【教育目標】

- 深く考え自ら学ぶ生徒 (知) <賢く>
- ◎思いやりのある心豊かな生徒 (徳) <優しく> (重点)
- 健康でねばり強い生徒 (体) <逞しく>

## 道徳公開 生命の尊さを考える日

校長 深瀬 健志

今年度も、本格的な梅雨とはならず、7月に入ると連日30℃を超えるような猛暑が続くようになりました。学校では、WBGT を測定しながら体育の授業や部活動などを実施しています。夏休みが目前ですが、ご家庭でも体調管理にご注意いただきたいと思います。

さて、今年度は7月5日(土)に学校公開及び道徳授業地区公開講座を実施しました。道徳授業では【生命の尊さ】を学校全体のテーマとし、学年ごとに内容を決定して取り組みました。

### 1学年 「私に宇宙のプレゼント」

生まれつき腎臓が一つしかなく、その機能も低下していく中で、何を目指し何に期待して生きていけばよいのか、心の葛藤を繰り返しながら強く生きようとする女性の心を表した実話を題材とした。十年後の自分を想像して悲しく怖くなる気持ちを抑えつつ強く生きようとする姿を通して、困難に立ち向かう強い心を感じることができる。人間の強さとは何か、弱さを克服することとは何か、深く考える機会とした。

### 2学年 「国境なき医師団 貴戸朋子」

国境なき医師団で診療にあたっていた貴戸朋子さんを取り上げた題材を通して、酸素ボンベが1本しかない状況下で目の前の男の子の命を救うべきか、次に来る患者を救うべきかを考える内容である。極限状況での判断は容易ではないが、決断をしなくてはならないことや命の大切さについて、看護師や母親など様々な立場から多面的・多角的に考えることで、命の尊さについての認識を深めた。

### 3学年 「家族の思いと意思表示カード」

意思表示カードに記された姉の思いと家族の思いを通して、生命をどのように大切にするのかを考え、かけがえのない生命を尊重しようとする内容である。まず、臓器移植意思表示カードについて説明をし、運転免許証だけでなく、市役所やコンビニエンスストアでも簡単に入手できる身近なものであることや、移植について多様な考えがあることを理解しながら深く学ぶことができた。

### 7組 「電池が切れるまで」

小児がんの一種にかかり、5年半もの闘病生活や幾度も手術を受けながら書き上げた詩が題材である。病氣と闘う子どもの詩を通して、生命の尊厳に触れながら、命を大切にしてほしいという少女の願いを感じるとともに、人はお互い支えあって生きていることや周囲に感謝する気持ちをもつ大切さについて深く考えた。

今回、みんなで考えた授業内容は、一つの答えがあるものではなく、正しい答えがわからない……というものでした。生徒一人一人が深く受け止め考え、そして、他の人の考えを聞くことで、自分自身の考えについて深めていく機会となりました。

学校公開日には、猛暑の中にも関わらず、250名を超える多くの地域・保護者の皆様にご来校いただいたこと、大変感謝しております。今年度は近隣の4つの小学校6年生にも参観のお知らせを配布しております。檜原中学校の子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。

1学期も残りわずかとなりました。日々の学習に加え、学年別体育大会や職場体験など、様々な体験活動を通し、子どもたちは着実に成長しております。これから始まる長期休業日では、子どもたちが自ら行動力を発揮し、有意義な日々を過ごすことと思います。一方で、交通事故やSNSでのトラブルが増えることも予想されます。保護者の皆様には、子どもたちへのご家庭でのご支援をよろしくお願いいたします。

## 道徳授業地区公開講座、第1回進路説明会

7月5日(土)に実施いたしました学校公開日では通常の授業及び、卒業生のお話を聞く会、第1回進路説明会、道徳授業地区公開講座にご参観いただきました。道徳授業後には地域の方々、保護者、教員で意見交換会を行い「生徒が様々な視点から生命について考えていた」等のご意見やご感想を頂きました。



卒業生のお話を聞く会



第1回進路説明会



道徳授業地区公開講座

## 第4回 はちおうじっ子サミット

7月30日(水)開催予定「第4回 はちおうじっ子サミット」に向けた取組を進めています。「はちおうじっ子サミット」は、八王子市立学校の児童・生徒の代表者が集まり、いじめの未然防止のための具体的な取組について発表し合います。檜原中学校は陶鎔小学校、檜原小学校と連携した檜原中グループで参加します。



生徒会・児童会のオンライン会議の様子

### 《檜原中グループ（檜原中・陶鎔小・檜原小）》

#### <いじめ防止の取組 成果と課題>

- 「素敵な出来事BOX」や「ハッピーBOX」を設置したことで、沢山の素敵なエピソードを共有できた。
- これからも生徒会だよりやポスターで、もっと積極的に参加したくなるような説明や呼びかけをする。

## 不登校をテーマとした保護者サロンについて

不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を開催します。希望者は夜間学級の実際の授業が見学できます。どうぞお気軽にご参加ください。

1.対象	市内在住で小・中学生の保護者
2.日時	9月26日(金) 午後5時45分から午後8時頃
3.会場	八王子市立第五中学校
4.内容	(1) 講演 不登校の子どもたちが活用できる本市の資源 ～中学校卒業後の進路という視点から～ 講師 八王子市スクールソーシャルワーカー (2) 第五中学校夜間学級の説明および見学 講師 第五中学校長ほか
5.定員	30名(先着順)
6.受付開始日	令和7年9月1日(月)右の2次元コードからお申し込みください。インターネット環境がない場合は電話による申し込みも可能です。下記の電話へご連絡ください。
7.問合せ・電話での申し込み	高尾山学園内 教育指導課登校支援担当 電話:663-3216
8.その他	会場に駐車スペースはありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

